



「六月定例会」

六月十四日から一般質問で田中昇、秋元洋子、加藤馨、桑田茂の四議員が登壇し、芦野公園管理や三味線会館雨漏り等について、町長らに質問しました。

内容は次のとおりです。

田中昇議員「公約の老人と障害者に愛の光の内容を知りたい。三百名規模ホテル建築の計画はあるのか。」「芦野公園のB&Gプールの利用期間・状況を知りたい。動物園に別な動物を入れる考えはあるのか。移転計画はあるのか。オートキャンプ場として今後の計画はあるのか。」「運動公園の野球場ナイター照明・さ

び対応・側溝の泥上げ、管理棟周辺の道路舗装計画、テニスコート水たまり対応等どうなっているのか。モータースポーツ場建設とスポーツ選手を招待してのイベント開催の考えはないか。」「第一保育所から第四保育所の園児数を知りたい。保育所統合計画はあるのか。」「小・中学生への命の大切さの教育について考えを知りたい。」「三味線会館建設に関する資料を提出願いたい。」

鳴海町長「自分の体験を生かしながら、身障者には愛の手を差し伸べていきたい。ホテル建築は皆さんとも十分相談しながら一度検討したい。」「動物園はこれからも整備し、どのような動物・鳥類をいれたらいいか常任委員会とも相談し検討していく。オートキャンプ場入口を拡張しなければとの認識は持つており、維持管理も経費をかけるので効率よく運営していきたい。」「保育所を統合すべきか、このままでいくべきか再度検討していきたい。」「テニスコートでプレイに支障をきたすのであつたら早急に検討させてやらせる。モータースポー

ツ場設置は町の活性化に結びつくことから、どれくらいか経費を投じるか今一度検討したい。イベント開催ができるものであつたら検討したい。」「教育に関しては、私もまだまだ未熟で行動も不十分ですが町のトップとしていろいろ勉強して指導していく。」

健康福祉課長「六月一日現在の入所児童は、第一保育所が九十三名、第二保育所が五十八名、第三保育所が三十四名、第四保育所が三十名、計二百十五名である。」

教育次長「プールの利用期間は六月上旬から九月三十日まで予定し、時間は午前九時から午後五時まで。七月中旬から八月三十日までは、夜間の部として午後六時三十分から九時まで利用できます。平成十二年度の利用総数は六十六日間で八千八百四十三人、学校利用が二千五百十人、一般が六千三百三十三人、内訳は幼児四百八十四人、小・中・高生七千三百四十七人、大人が一千十二人です。そのうち町外利用者が一千五百四十八人である。」「ナイター照明及び事務所前舗装については、今年四月に平成十六年度

までの過疎債対象事業として計画にのせた。球場内のさびは優先順位をつけ今年四月にスコアボードを修繕し残りは次年度から、側溝泥上げは年一回実施する。」

中谷教育長「教育については、細かいことは現場に任せっており、校長会、教頭会を通じて金木町の教育方針というものを出して協力していただいている。」

秋元洋子議員「三味線会館雨漏りに関して想定されるすべてを知りたい。」「金木町子供会連合会の補助金一割カットを見直しできないか。」「学校週休二日制を迎えて子供たちをどういうふうに教育していくのか。」「六月十一日の夕刊記事の陳謝について伺いたい。」

教育長「一割カットについては今後財政あるいは子供会関係者と相談して対処したい。」「週休二日はなるべく父兄と地域で支援していきたいため、公民館運営審議会と公民館で実施している教室及びサークルへ子供たちの参加をお願いした。」

町長「雨漏りについて設計監理委託業者のRAB開発と

施工の前田建設工業が責任を持ち約一ヶ月後に報告することになり、これを受け再度常任委員会等で検討する。」「約二億円の歳入不足から一律一〇%カットはやむなく行いましたが、財政好転から見直ししなければいけないところは、見直ししていきたい。」「今回の事件に関しての陳謝ではなく、町長の立場としてテレビ・新聞等に出てお騒がせしたということを陳謝した。」

企画観光課総括補佐「平成十二年十二月女子トイレの天井換気口付近から漏水、この時点では原因が特定できず天井内にといをつくり外部へ廃水処理の応急処理を講じた。十三年一月に事務室・ロビーでポーチ上の上屋根のタネとい取り合い部からのすがもりと思われる水たまりあり、外壁と軒天井の取り合いのシーリングをはがして外部に水を逃がす処置を講じた。三月に竣工後一年点検で屋根の部分の調査を実施したところ、屋根取り合い部分の板金締めが緩みと取り合い部のシーリング不足ということで、屋根のすべての板金締めと取り合い部分すべてシーリング補修

を行った。四月にこれらが完了し、漏水は見られない。」

加藤警議員「町執行当局は住民の生活を向上させるために具体的に何を目標として掲げているのか。執行に当たったどのような評価の仕方を心に入れて運用しているのか。」

「町の活性化、特に中心街の活性化をこれからいかに継続発展させていくのか。」

「金木町の市町村合併の現状は今どうなっているのか。合併を見込んだ計画策定の進行状況はどうか。」

「太宰治直筆の原稿の保管状況と管理はどうなっているのか。」

「かぎっ子の現状と対応について聞きたい。」

「学校週休二日制から毎週土・日曜日、休みなしにスポーツ活動をやるのが育ち盛りの子供にいいのかわいか聞きたい。」

「公民館貸出本が五百冊から三百冊になった現状をどう考えるのか。子供たちに対する図書指導、図書の充実についてどう考えているのか。」

町長「予算を中心とした行政運営の中では、どれだけのコストでどれだけのことを行ったかを重要視し、住民の視点から見ただけの効果をもたらしているかをチェック

するのが行政評価である。」

「基幹産業である農業がよくならないと町の活性化に結びつかないことから複合経営をもっと充実しつつ、観光面から十二本ヤス・七ツ滝周辺の道路整備と三味線会館一周年記念イベント開催、スポーツでは朝野球・少年野球の県大会開催と日大相撲部の芦野公園相撲場を利用する合宿、旧ノア跡地への男子企業と金木川改修などこれらを何とか活性化に結びつけたい。」

「合併に関しては、四役と議員並びに各課長の勉強会、町民対象の勉強会二回、全世帯対象としたアンケート調査を実施。金木が合併上一番のかぎをにぎっていることから周辺市町村長の意見も把握しながら各議員の話も聞きながら慎重に進めていく。」

教育長「かぎっ子は一年生から三年生までで、金木小で二十一人、嘉瀬小で一人、喜良市小で二人。余裕教室を利用した学童保育を人数が多い金木小の校長先生とも相談して方向を考えたい。」

「過度な部活は子どもの健康上好ましくないことから、健康をそこなわない程度に子供たちにも余

裕を持たせてやってほしい。」

「公民館の図書室を広げるわけにもいかないし、かといって蔵書を増やせばスペースが狭くなってしまふことから、町民の希望をとって図書を充実している。子供たちがどういった本を読みたいかという希望をとって、買うのも子供たちを引きつける一つの理由になる。」

教育次長「原稿は五月二十四日に町に寄贈されて以来、太宰治記念館内にある耐火金庫に封筒に入れて保管してある。」

桑田茂議員「金木病院の平成十一・十二年度の医療収入と十三年度の見通し、婦人科のその後の見通し、院外薬局の現状と今後の見通しについて知りたい。」

「町発注工事の支払い、出来高検査、ランクづけ、下請届けはどうなっているのか。」

「中央公民館の新築工事はどうなっているのか。」

「町村合併について地域で説明会をやる予定がないのか。」

「女性問題の被害届について和解したのか、訴えを取り下げたのか。」

町長「産婦人科は今年四月から週三回のパート診療で、

弘前大学病院産婦人科医局が十三年四月から医局長も含めて四人の退職者と入局者もないことから、十五年まで金木病院の常勤は出せない。約二割程度しか院外処方が増えていないのが現状でこれからも

医薬分業の推進を図りながら患者にもわかりやすく説明しトラブルの起きないようにしていく。」

「町計画の一番手のせ立派な結婚式と図書館もできるような公民館の建築に誠心誠意取り組んでいきたい。」

「合併について地域ごとに集会を開きメリット・デメリットを紹介しなぜ合併しなければいけないのか、合併したらどうなるのか詳しく説明する。」

「女性問題については向こうも理解を示してくれたので、これからは嫌疑が晴れるものと思っている。」

健康福祉課長「平成十一年度の医療収入が二十三億六千九百九十六万六千円で経常利益は九千四百九十七万円。平成十二年度は二十四億五千二百三十七万一千円の収入で経常利益は一億八百一十一万四千円。平成十三年度の収入の見込みが二十三億九千四百八十六万四千円で前年度比二・三%の

減、三百二十四万五千円の経常利益を見込んでいる。なお、平成十二年度末のみ処理欠損金は九億九千四百七十七万一千円である。」

木村収入役「町発注工事の支払いは担当課提出の支払命令書を会計課で審査決済し支払日の水曜日に支払いをしている。現在は業者の依頼に基づきほとんどが口座振込である。」

建設課長「検査は建設工事請負契約書の約款三十条検査及び引渡しにより、完成五日以内に完成届が上がりその日から十四日以内に検査、これに合格し引渡しを受けた後、四十日以内に支払います。検査の担当は建設課では検査の専門の方を配置して行っているが、町建設工事施工事務取扱要領では担当課長のところで行うことになっている。下請については約款の七条で請負者は発注者に対して下請人の報告を求めることができ、町建設工事施工事務取扱要領十六条で下請金額が百万円以上の場合には報告書を提出しなければならぬ。」

総務課長「ランクづけは六月から事務の煩雑化を防ぐと

いうことから六等級制から四等級制に改め、請負工事設計額が一千万円までD級、三千万円までC級、五千万円までB級、A級は制限なしという形にした。検査については担当課長だけでなく設計に携わった方が立会人として細かなことを検査する。」

なお、同議会で次の事項が可決されています。

- 議案第二十六号 平成十三年度金木町一般会計補正予算(第一号)案
- 議案第二十七号 平成十三年度金木町国民健康保険特別会計補正予算(第一号)案
- 議案第二十八号 平成十三年度金木町水道事業会計補正予算(第一号)案
- 議案第二十九号 伊藤忠吉福祉基金条例の一部を改正する条例案
- 議案第三十号 金木町ポイ捨て及びふん害の防止に関する条例案
- 議案第三十一号 金木町農業集落排水処理施設の設置及び管理等に関する条例案
- 議案第三十二号 金木町公民館使用条例の一部を改正する条例案

議案第三十三号 金木町立湯の川高齢者コミュニティセンター設置及び管理に関する条例案

議案第三十四号 金木町立集会所使用料条例の一部を改正する条例案

議案第三十五号 金木町コミュニティ消防センター設置条例の一部を改正する条例案

議案第三十六号 金木町コミュニティ消防センター使用料条例の一部を改正する条例案

議案第三十七号 金木町東部地区コミュニティセンター設置条例の一部を改正する条例案

議案第三十八号 町道の路線認定の件

報告第五号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(平成十二年度金木町一般会計補正予算(第十号))

報告第六号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(金木町税条例の一部を改正する条例)

報告第七号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(金木町半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を

改正する条例)

報告第八号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(金木町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

報告第九号 平成十二年度金木町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告の件

報告第十号 平成十二年度

金木町介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告の件

報告第十一号 平成十二年度金木町農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告の件

議案第四号 義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員

給与費の国庫負担制度維持に関する意見書案

議案第五号 「新道路整備五箇年計画」の推進と道路特定財源の確保に関する意見書案

議案第六号 主要地方道屏風山内真部線道路改良促進特別委員会設置条例案

国民年金情報

海外居住者の任意加入手続きについて

日本国民であれば、海外に居住している期間も国民年金に任意加入することができます。

海外居住期間は、任意加入しなかった場合でも、老齢基礎年金の受給資格に必要な期間として計算される事になっていますが、実際に受け取る年金額には反映されないため、年金額はその分低いものになってしまいます。

将来、より高い年金を受け取るためにも、任意加入をお勧めします。任意加入にあたっては、国内にいる親族の方を協力者に指定し、保険料納付などを代行してもらうことになります。

もしも、協力者がいない場合は、日本国民年金協会にこれらの手続きの代行を依頼します。

任意加入の手続方法等については町役場国民年金係に相談して下さい。

もう一つの安心をプラス 国民年金基金に加入しませんか

国民年金基金は、自営業などの方々が多い老後を過ごすことができるよう、老齢基礎年金に上積みする公的な年金制度で、国民年金にもう一つの安心がプラスされます。

- ① 将来の生活設計に合わせて、自由に年金額や給付の型を選べるほか、毎年四月に掛け金の見直しもできます。
- ② 掛金(月額68,000円が上限)の全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。
- ③ 将来受け取る年金は、公的年金等控除が適用されますので、所得税が優遇されます。

など、メリットも多くあります。詳しいことのお問い合わせやパンフレットの送付を希望される方は、青森県国民年金基金(電話017-777-1700)までご連絡ください。



2地区のコミュニティーセンター完成

町で建設を進めていた、湯の川高齢者コミュニティーセンターと嘉瀬コミュニティー消防センターがこのほど完成し、修祓式及び竣工祝賀会がそれぞれの施設で地域や関係者が出席して、地域活動の拠点となる施設の完成を祝いました。

- 名称：嘉瀬コミュニティー消防センター
- 構造：木造平屋建
- 建築面積：524.19㎡
- 集会室：198.74㎡
- 調理室：37.27㎡
- 多目的控室：52.17㎡



施設の概要

- 名称：湯の川高齢者コミュニティーセンター
- 構造：木造平屋建
- 建築面積：81.98㎡
- 集会室：49.50㎡
- 調理室：12.84㎡



県内の俳句 愛好家集まる

九月八日、中央公民館において第二十五回県下金木俳句大会が開催され、県内各地より百人が参加し日ごろの腕前を披露しました。

入賞結果は次のとおりです。

- | | |
|-----|--------------|
| 一位 | 松宮 梗子(五所川原市) |
| 二位 | 斉藤 君子(青森市) |
| 三位 | 藤田 枕流(弘前市) |
| 四位 | 高橋けん一(金木町) |
| 五位 | 畑中とほる(むつ市) |
| 六位 | 福士 月愁(藤崎町) |
| 七位 | 松山 義春(板柳町) |
| 八位 | 南 美智子(鮭ヶ沢町) |
| 九位 | 蒲田 吟竜(深浦町) |
| 十位 | 葛西 幸子(金木町) |
| 十一位 | 長内 艸骨(金木町) |
| 十二位 | 日野口 晃(十和田市) |
| 十三位 | 福士 光生(尾上町) |
| 十四位 | 沢田 政孝(金木町) |
| 十五位 | 草野 力丸(深浦町) |
| 宿題賞 | 葛西 幸子(金木町) |
| 席題賞 | 南 美智子(鮭ヶ沢町) |

英語指導の感想

- セイラさん
「5年生を教えるのは楽しい。エネルギーがありパワフルで頭がいい」
- 喜良市小5年の児童たち
「英語をいっぱい覚えて楽しかった」
「分からない所もあったけどおもしろかった」
「英語のゲームが楽しかった」



▲最初の英語指導は喜良市小5年生

▼来町初日、鳴海町長にあいさつ



セイラさんの紹介

- ◎出身地：アメリカ
イリノイ州シカゴ市
- ◎年齢：22歳
- ◎趣味：読書
- ◎金木町の第一印象：
「緑のきれいな町」

外国語指導助手

セイラ・ラツシヤーさん

先ほど二年間の任期を終えて帰国したテイーン・スイーマンさんの後任として、七月三十日付で辞令を受けたセイラさんは、今後一年間の予定で町内の小・中学校において英語の指導をしながら、地域との国際交流活動を行っていきます。

ようこそ 金木町へ

太宰をしのぶ・その文学の魅力④ 津軽・金木・太宰……(7)

金木町太宰会々長
木下 巽

「太宰と花」④

「われは花にして、花作り」と『虚構の春』に書いている。花は美しいもの芸術に通じる。今回は感銘深い、いくつかの桜の「花」の例を挙げてみる。

万朶の桜の花

「胡麻粒ほどの櫻の花辨をばいに散らした縮緬の着物を着てみた。」(『玩具』)

「……一ひらの櫻の花びらを掌に載せてゐるやうなこそばゆさで、充分に伸ばした筈の四股さへいまは萎縮して来て、しだいに息苦しく、そのうちにぼきんと音をたててしよげてしまった。」(『狂言の神』)

「私をお笑ひ下さいませ、毎夜、毎夜、私は花とばかり語り合つて居ります。(略)花は萬朶のさくらの花でも、一輪、一輪、おそろしいくらい個性を持つて居ります。」(『古典風』)

花と語りあい、一輪の桜の花にもおそろしいくらいの個性を認める太宰である。おのれの眼を通して、一輪の花の表現にも

苦心していたといえる。

「観瀾山」の桜

昭和十九年五月、『津軽』取材の旅で、蟹田の親友中村貞次郎宅を訪れている。そして花見をしている。

「観瀾山の櫻は、いまが最盛期らしい。静かに、淡く咲いてゐる。爛漫といふ形容は、當つてゐない。花辨も薄くすきとほるやうで、心細く、いかにも雪に洗はれて咲いたといふ感じである。違つた種類の櫻かも知れないと思はせる程、幽かな花だ。私たちは櫻花の下で芝生にあぐらをかいて坐つて、重箱をひろげた。」

「花見の宴にあつても、その中に埋もれず、花弁も薄くすきとおるやうで、雪に洗われて咲いた」と形容し、一輪の桜の花びらに寄せる太宰の愛情がにじみでている。

「たけ」と八重桜

旅の最後に、たけに会うの小泊を訪れる。ちょうど小学校の運動会で、村人は全部校庭に集

まっていた。ようやくのことで探しあてると、たけは、運動会を見ながら、ほとんどのものを言わない。やがて、たけは、

「龍神様の櫻でも見に行くかどうか？」と私を誘つた。

「ああ、行かう。」私は、たけの後ろについて掛小屋のうしろの砂山に登つた。(略)たけは黙つてのぼつて行く。私は何も言はず、ぶらぶら歩いてついでに行つた。

(略)その森のところどころに八重櫻が咲いてゐる。たけは、突然、ぐいと片手をのばして八重櫻の小枝を折り取つて、歩きながらその枝の花をむしつて地べたに投げ捨て、それから立ちどまつて、勢ひよく私のはうに向き直り、にはかに、堰をきつたみたいになんべんになった。「久しぶりだなあ。はじめは、わからなかつた。金木の津島と、うちの子供は言つたが、まさかと思つた。まさか、来てくれるとは思はなかつた。小屋から出てお前の顔を見ても、わからなかつた。修治だ、と言はれて、あれ、と思つたら、それから口が

きけなくなつた。運動會も何も見えなくなつた。(略)と一語、一語、言ふたびごとに、手にしている櫻の小枝の花を夢中で、むしり取つては捨て、むしり取つては捨ててゐる。「子供は？」とどうとう小枝もへし折つて捨て、兩肘を張つてモンペをゆすり上げ「子供は、幾人。」……いつ読んでも、ふと涙ぐみそうになる。この桜の書き方が実



▲どちらにも桜が描かれている太宰治著書

にいい。それによつて、たけの心の中が如実に伝わってくる。こういう次第では、折られても、むしられても、桜は多分文句を言わないだろう。(磯貝英夫氏)

散る桜

「静かすぎます。何か、もう一つ、ほしい。」とその生徒は、まじめに言ひ、「春は、ど

うでせうか。海岸の、あのあたりに櫻の木でもあつて、花びらが波の上に散つてゐるとか、または、雨。」(『惜別』)

「学校で、修身の講義を聞きながら、ぼんやり窓の外を眺めてゐた。窓一ぱいにあんなに見事に咲いてゐた櫻の花も、おほかた散つてしまつて、いまは赤黒い蔭だけが意地わるさうに残つてゐた。」(『正義と微笑』)

「真黒い樹肌の山櫻の、かなり大きいのが二十本以上も立ちならび、新學年がはじまると、山櫻は、褐色のねばっこいやうな嫩葉と共に、青い海を背景にして、その絢爛たる花をひらき、やがて、花吹雪の時には、花びらをおびただしく海に散り込み、海面を鏝めて漂ひ、波に乗せられ再び波打際打ちかへされる。」(『人間失格』)

ほんの一時咲いただけで散つてゆく風情を惜しみ、波に漂う花びらにも花の命の名残を感じさせられる。それは無常感でもある。

生誕地の芦野公園、旧青森中学校の合浦公園、旧制弘前高校のある弘前公園は桜の名所である。なかでも、太宰が少年時代からよく遊び、散策した芦野公園の桜の花が最も身近で印象的であつたと思う。

乳腺の病気と検査法について

外科 木村 寛

はじめに

乳房をさわっているうちに、妙なしこりや分泌物に気付けば、大半の人が驚き、乳がんを疑うでしょう。しかし、実際にはその大部分が良性疾患なのです。もっとも、四十歳をすぎると乳がんの確率がだんだん高くなりますので、乳がんを疑うことも大事なことなのですが、乳がんについては一昨年の十二月に馬場先生がご説明されており、今回は、今回の金木病院カルテでは、良性とよばれるいくつかの乳腺疾患について、さらにそれらと乳がんを区別するために金木病院で実際に行っている代表的な検査について、説明したいと思います。

が張ったり、痛んだりします。悪性のもとと判断しにくいものもあります。

②線維線腫
乳腺症がある場合は、定期的な検査が必要です。閉経するとそのほとんどが、自然に姿を消します。

③乳腺炎

授乳中の女性に多い炎症です。痛みがあり、赤みを帯びた、熱をもつしこりができます。原因としては、授乳時に乳頭から細菌が侵入し、炎症をおこす場合がほとんどですが、乳汁がうっ滞するだけでも炎症をおこします。急性の症状を示さない慢性乳腺炎は乳がん

と区別が難しいものもあります。

④乳管内乳頭腫
乳管の細胞がいはのように増殖する疾患です。主に三十五歳から五十歳の女性に多く発生し、症状としては、乳頭から血性分泌物が見られます。血性乳頭分泌の大部分は乳管内乳頭腫に起因しています。この場合は、乳頭腫のある乳管を手術で取り除けば問題ありません。

⑤乳管拡張症
閉経が近づいた女性に多く見られます。乳頭や乳輪直下の乳管が拡張し、細胞片や脂肪がかたまります。そのため、乳頭から濃く粘着性のある分泌物があり、下着を汚します。感染があると痛みも伴います。治療は乳頭腫と同じく、拡張した乳管を除去します。

⑥モンデル病
中年女性、また男性にも見られる病気です。直径二〜三ミリ、長さ数センチぐらいの索状のしこりができ、痛みを伴うことがあります。原因は胸部の静脈炎であり、放置しておいても自然に治ります。

①マンモグラフィー(乳房X線撮影)
X線を用いた乳房の検査法です。乳房撮影用の専用装置が必要なのですが、金木病院にも今年ようやく導入され、通常の診療ではもち

①乳腺症
真の腫瘍ではなく、乳腺のある部分に結節をつくるものの総称です。のう胞とよばれる、中に液体がはいった袋状のものが典型的です。三十五歳から五十歳までに多くみられ、月経前になるとしこり

ろんですが、本年度からは、五十歳以上のハイリスク群(未婚、出産経験がない、授乳経験がない、乳がんの家族歴がある、など)の方を対象に、検診の一環としてこの検査を受けていただけるようになりまし。触診で医師がしこりを確認できるのは、1cm以上の大きさのものなのですが、マンモグラフィーは指で触れてもわからないほどの小さな乳がんでも検出できる利点を持っており、早期発見に欠かせない検査といえます。

②超音波検査(エコー)
乳房に直接超音波をあてて、内部から反射してくる超音波の変化を、コンピュータで画像に変換して見る検査です。お腹の中を検査する装置とは異なった乳房専用の機器が用いられますが、これは金木病院でも以前から行われていま

るので、実際に検査を受けられた方も多いのではないのでしょうか。しこりの良性、悪性に対する質的な診断に有用であり、特にのう胞の診断に絶対的なものです。ただし、非常に小さく手に触れにくいらいのしこりを発見するための手段としては、マンモグラフィーに劣るといえることが欠点です。もし乳がんが疑われるような場合は、しこりに針をさしてその細胞を吸引し顕微鏡検査へ提出します。

この他にもいくつかの検査方法があり、それらと組み合わせ最終的に良性か悪性か、手術が必要かどうかの判断をすることになるのです。

③最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

④最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

⑤最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

⑥最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

⑦最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

⑧最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

⑨最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

⑩最後に
乳腺の良性疾患と検査方法について簡単に説明しましたが、少しでも参考になったでしょうか。乳腺については、すべての婦人が、医師による検診(年一回)や適切な自己検診を定期的(月一回)に行うことが理想なのですが、そうでなくても自分の乳房に関心を持ち、触れて、目で見て、従来と変わらぬことを知ることが重要です。そしてもし従来の乳房とは何か異なった点に気付いたり、何か不安があったのなら、気軽に金木病院外科を受診してみてください。

はじめまして



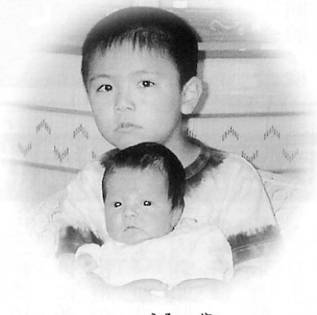
沢田 涼くん
7月26日生
早く一緒に遊ぼうね!
(兄 滯より)



木村 水星ちゃん
8月2日生
早く大きくなってあそぼうね。
(兄 亮裕・康庸より)



外崎 芽玖ちゃん
8月6日生
早く一緒に遊ぼうね
(姉 舞有より)



小田 史弥くん
8月8日生
早く一緒に遊ぼうね
(兄 慎より)



太田 紅碧ちゃん
8月19日生
大きくなったら一緒に遊ぼうね
(兄 明碧より)



大谷 明日香ちゃん
8月22日生
元気で明るい素直な女の子に育
ってね
(母 千亜紀より)

戸籍の窓

八月届出分

おめでとう

- 沢田 涼 (寿夫) 金木
- 木村 水星 (文俊) 中柏木
- 小田 史弥 (徹明) 嘉瀬
- 外崎 芽玖 (文教) 藤枝
- 太田 紅碧 (志仁) 金木
- 大谷 明日香 (直生) 喜良市

おしあわせに

- 成田 稔 (進) 川倉
- 鳴海 富士子 (政廣) 黒石市
- 土岐 和仁 (國光) 嘉瀬
- 中田 幸子 (兼光) 田舎館村
- 斉藤 武 (知幸) 嘉瀬
- 野呂 沙織 (辰定) 木造町
- 白川 嘉人 (君男) 蒔田
- 伊藤 留美 (義弘) 嘉瀬
- 工藤 和仁 (正昭) 金木
- 笹森 幾代 (貞次) 鶴田町

おくやみ

- 鳴海 綾子 (64才) 中柏木
- 吉田 イソ (86才) 蒔田
- 藤元 さや (92才) 喜良市

人口と世帯	8月末現在	前年同月比
	男 5,704人	△ 35人
	女 6,291人	△ 25人
	計 11,995人	△ 60人
	世帯数 4,078	19

この欄は金木町に住
所を有している方々を
掲載しています。
掲載を希望しない方
は町民課窓口へ届出の
際申し出てください。

- 今崎 きぬ (95才) 喜良市
- 外崎 ヨシ (89才) 川倉
- 今兵 八郎 (91才) 喜良市
- 川口 コト (96才) 蒔田
- 小山内 高志 (67才) 嘉瀬
- 山口 繁男 (86才) 金木
- 今 武光 (64才) 嘉瀬
- 小野寺 勝之助 (82才) 金木
- 吉崎 弘光 (46才) 嘉瀬
- 荒関 照夫 (77才) 金木